

空手道競技要項

期 日	令和5年7月1日(土)
会 場	鈴鹿工業高等専門学校 第2体育館 住所:〒510-0294 三重県鈴鹿市白子町 電話:059-368-1732(学生課学生支援係)
開会式	10時15分
競技開始時刻	10時30分
閉会式	競技終了後

I 総 則

1 組手の部

競技規則

- (1) (財)全日本空手道連盟制定の競技規定・審判規定に準じて行い、運用については東海地区高専大会申し合わせ事項による。
- (2) 安全対策として、ボディープロテクター(全空連式又は高空連式)、金的サポーター(全空連式)及び全空連承認のニューメンホウを使用する。(競技規定第2条)
- (3) 向うずねに対する直接攻撃を禁ずる。
- (4) 審判員の判定に対する異議の申し立ては、原則として監督(顧問教員)が行う。

打合せ事項

- (1) 全ての得点部位(上段及び中段)への技は部位までの近い距離にコントロールされたものでなければならない。
- (2) 初めの軽微な違反へは忠告が与えられ、繰り返されるたび警告、反則注意、と懲罰が重くなり、最後の反則で負けとなる。違反の程度により一回目でも警告や反則注意となる場合がある。
- (3) 原則としてサポーター類の使用は禁止する。
- (4) 試合時間は、正味2分または1分半とする。

2 形の部

競技規則(財団法人全日本空手道連盟が定める形競技規定に準ずる。)

- (1) 形はすべて自由形とする。
- (2) 形の試合場は、組手試合コート内において演武することを原則とする。ただし、コートを出ても減点の対象としない。
- (3) 入退場は、入退場線より出入りすることを原則とする。
- (4) 個人戦形試合は予選を行う。予選が1コートの場合は上位5名で、2コートの場合は各コートの上位3名を集めて決勝戦を行う。

審判規定(財団法人全日本空手道連盟が決める審判規定に準ずる。)

- (1) 個人戦形試合の予選の審判員は、主審1名、副審4名で行う。
- (2) 団体戦形試合及び個人戦形試合の決勝戦の審判員は、主審1名、副審6名で行う。
- (3) 試合の運行及び審判員の公正を図るために競技監査1名を置く。
- (4) 得点は10点満点とし、9.0は優れている、8.0はやや優れている、7.0は普通、6.0はやや劣る、5.0は劣る、という基準で、更に0.1きざみで判定する。
- (5) 判定基準は、次のとおりとする。
 - (イ) 技の極め(技の正確さ、力強さ、残心、緩急)
 - (ロ) 機敏性(始終の動作、全員の技の遅速)
 - (ハ) 演技力(演技中の動作、全体的な調和)
 - (ニ) 全体の統一性(服装、節度のある態度)
 - (ホ) 入退場
- (6) 形を大きく間違えたとき1.0減点、ぐらついた時は0.4点減点とする。
- (7) 流派などの流儀による動作の細かい違いは減点の対象としない。
- (8) 選手は演武終了後、所定の位置にとどまり点数発表のあと退場する。

打合せ事項

- (1) 大会前に審判講習会を行うものとする。なお、審判講習会も大会の一部とする。

Ⅱ 競技種目

1 団体戦

組手の部

- (1) チーム人員は監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手7名以内, 計10名以内とする。
- (2) 競技は勝者数法で行い, リーグ戦とする。
- (3) リーグ戦の結果, 勝率が同一の場合は勝試合の勝者数の多いチームを上位とする。また, 勝者数が同数の場合は, 全試合を通じて勝者数の多いチームを上位チームとする。
- (4) オーダーは, 試合ごとに組替えてもよいが, その提出は当該試合の15分前とする。

形の部

- (1) 各校2チームを上限とし, 1チームの人員は監督1名, コーチ1名, マネージャー1名, 選手5名以内, 計8名以内とする。ただし, 選手が3名に満たない場合は登録できない。
- (2) 競技は3名による得点制とする。

2 個人戦

組手の部

- (1) 出場人員は監督1名, 選手7名以内(男子5名以内, 女子2名以内), 計8名以内とする。
- (2) 競技の組合せは, トーナメント戦とする。

形の部

- (1) 出場人員は監督1名, 選手5名以内, 計6名以内とする。
- (2) 競技は得点制とする。

Ⅲ 表彰

総合の部	団体戦組手の部及び形の部を得点制とし, 組手の部は1位10点, 2位8点, 3位6点, 4位4点, 5位2点、形の部は1位5点, 2位4点, 3位3点, 4位2点, 5位1点, 6位以下0点とする。 最多得点校を優勝とし, 同点の場合は組手の部の高得点校から上位とする。 1位に優勝杯及び賞状を授与する。
団体戦	組手の部及び形の部1位に優勝杯及び賞状を授与する。
個人戦	組手の部及び形の部3位までの入賞者に賞状を授与する。